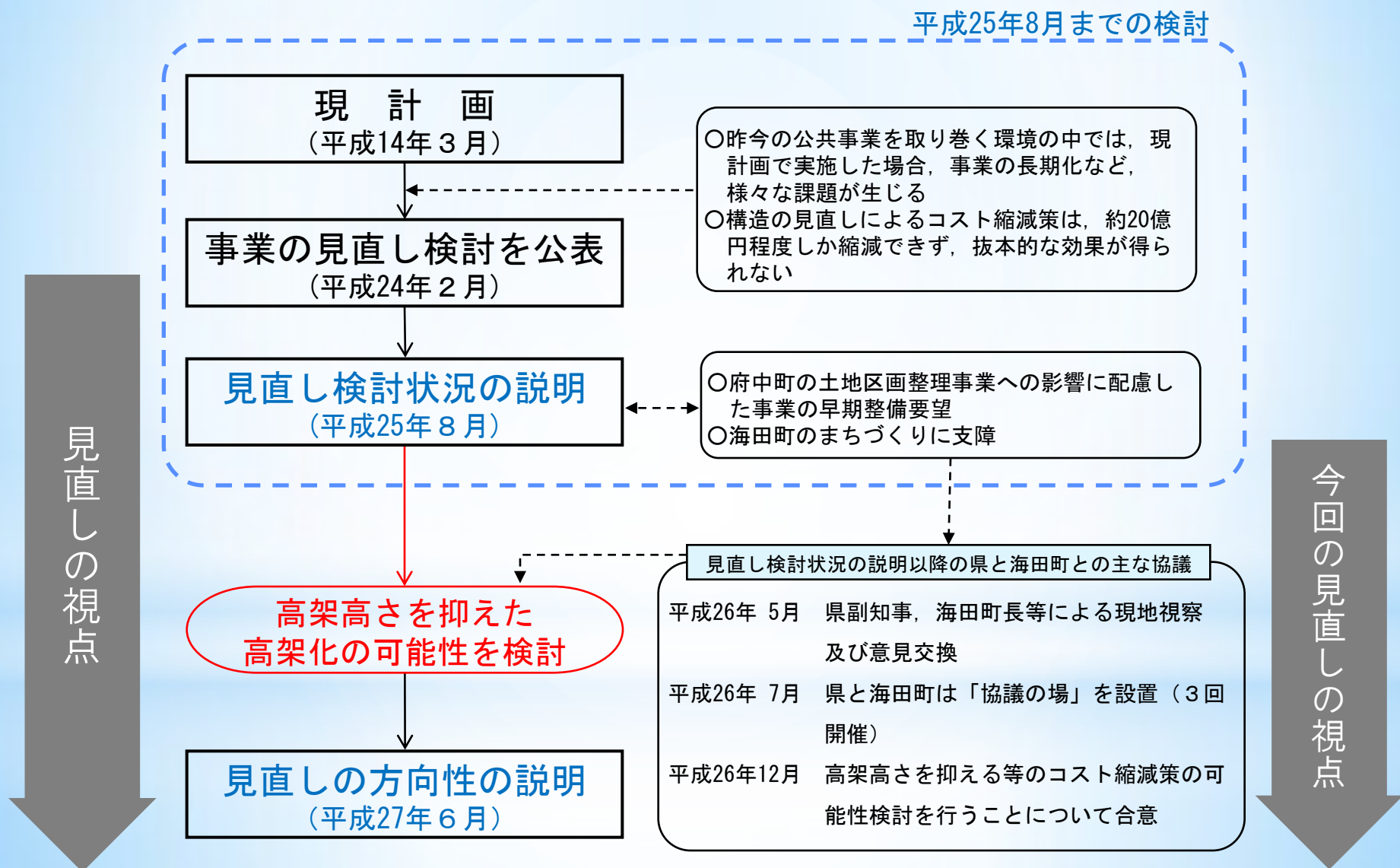


広島市東部地区連続立体交差事業の 見直しの方向性について

平成27年11月
広島市道路交通局
道路部街路課

■ 見直し検討フロー



■ 見直しの視点

見直しの視点

①事業実施手段の見直しによる 事業目的の達成

- 交通の円滑化
- 南北市街地の一体化
- 踏切の安全確保

②事業実施に向けての実現可能性

- 工事期間の長期化の解消,
事業費の縮減など事業規模の
見直し

③土地区画整理事業への影響

- 工事期間の長期化の解消
- 土地区画整理事業の事業計画
との連携

④連立事業の進捗状況

- 買収済用地の活用

今回の見直しの視点

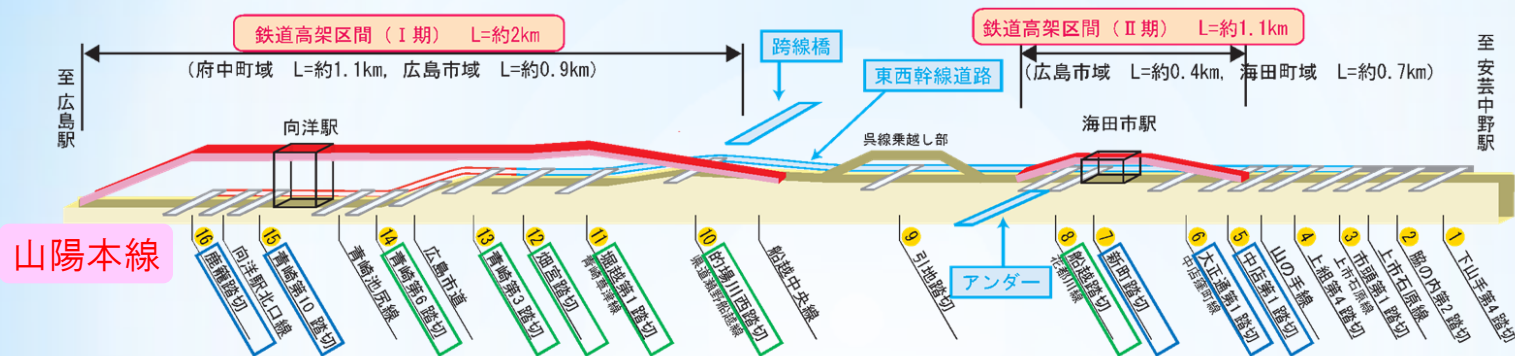
①海田町のまちづくりへの対応

- 土地区画整理事業などの関連事業
と一体となって鉄道を挟む地域の
一体化

②交通特性を踏まえた鉄道の高架化

- 交通量の変化と将来予測
- 大型車の混入率

■ 見直し案の概要



○主な事業内容

鉄道高架区間 L = 約 4 km

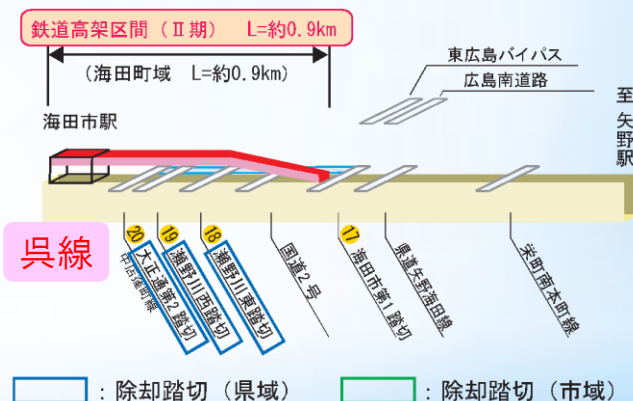
[県域 2.7km (府中町域 1.1km, 海田町域 1.6km), 市域 1.3km]

東西幹線道路 : 1 路線

跨線橋 : 1 路線

アンダーパス : 1 路線

踏切除却 : 県域 8 箇所 市域 6 箇所



○全体事業費

約 770 億円 (県域 : 約 490 億円, 市域 : 約 280 億円)

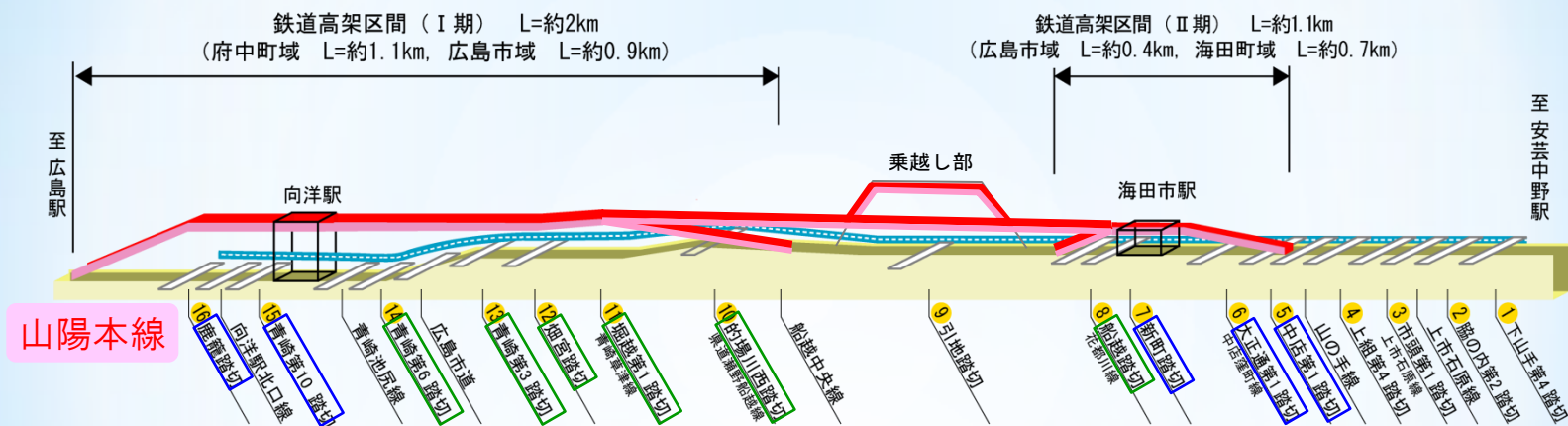
○工事期間

工事着手後 15 年間程度 (I期・II期)

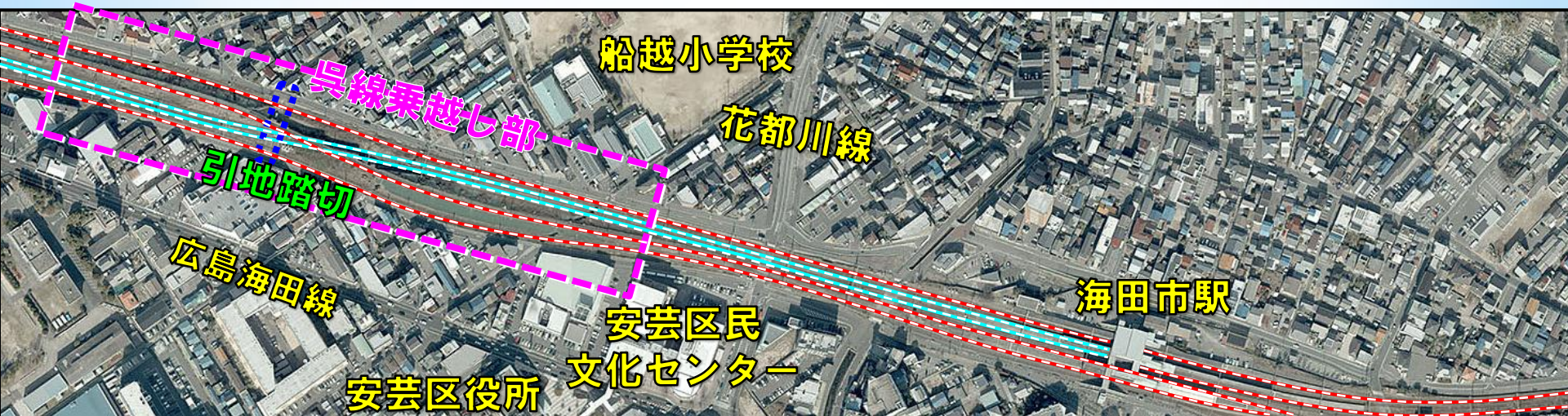
(I期 向洋駅周辺 10 年間程度, II期 海田市駅周辺 10 年間程度)

※ I期工事着手後, 概ね 5 年程度を目途に II期工事に着手する

市域を全て高架化した場合



現在の状況



■ 市域を全て高架化した場合

イメージ

向洋駅

海田市駅

仮線路用地の追加買収が必要

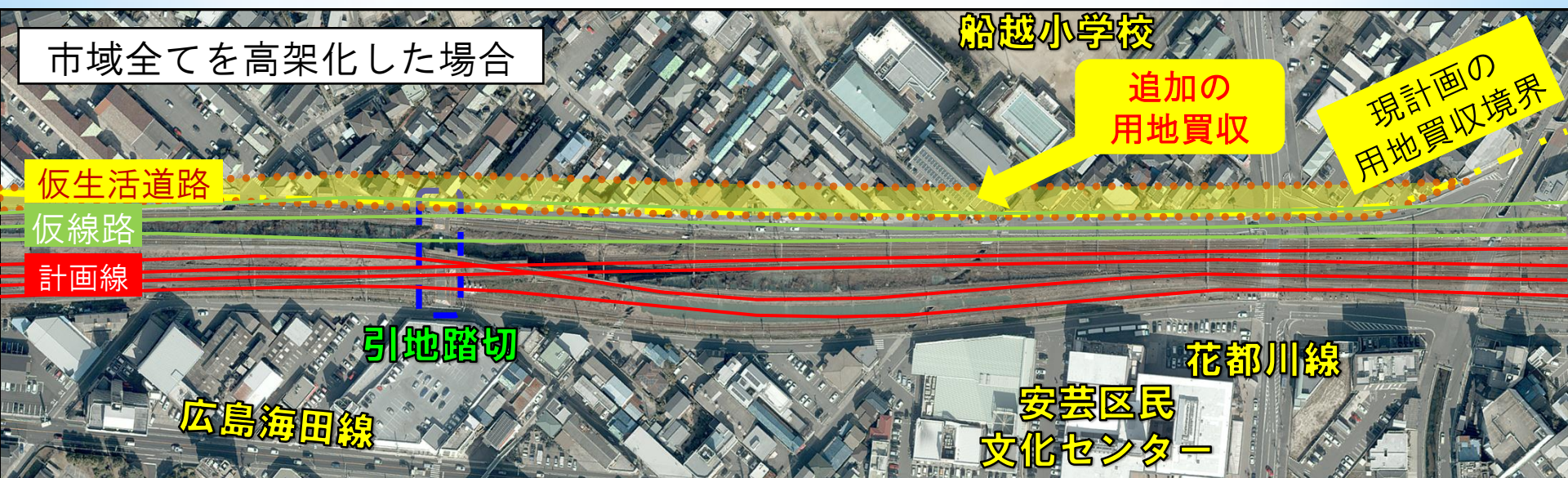
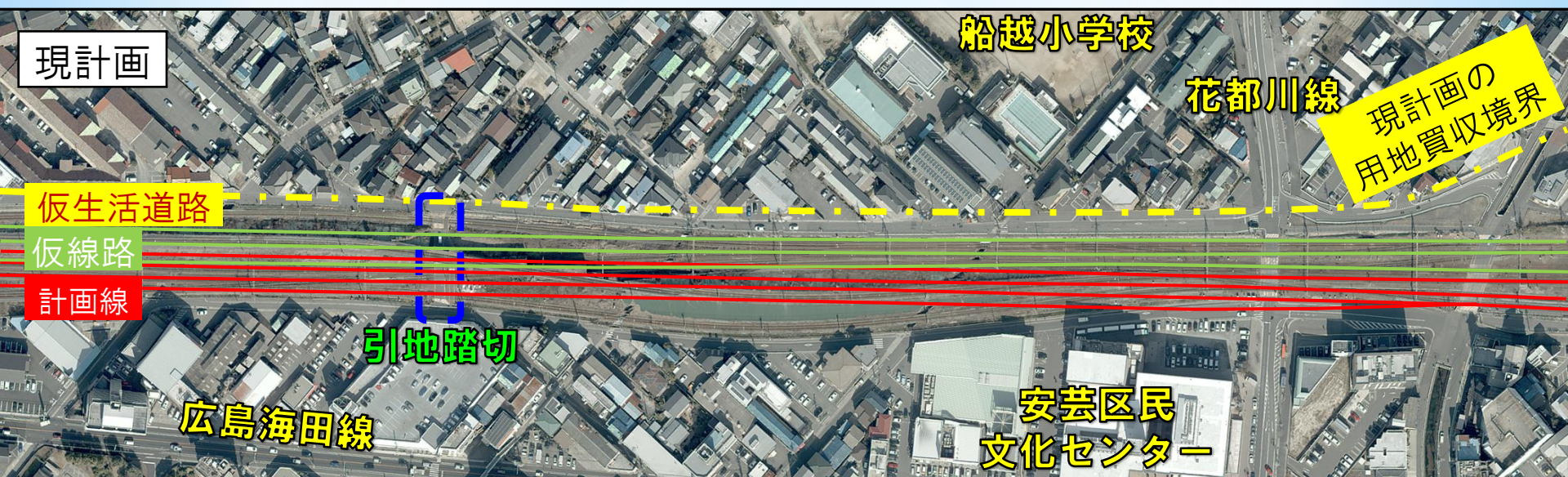
仮線乗越し箇所

計画線乗越し箇所

海田市駅を高架化（1層）

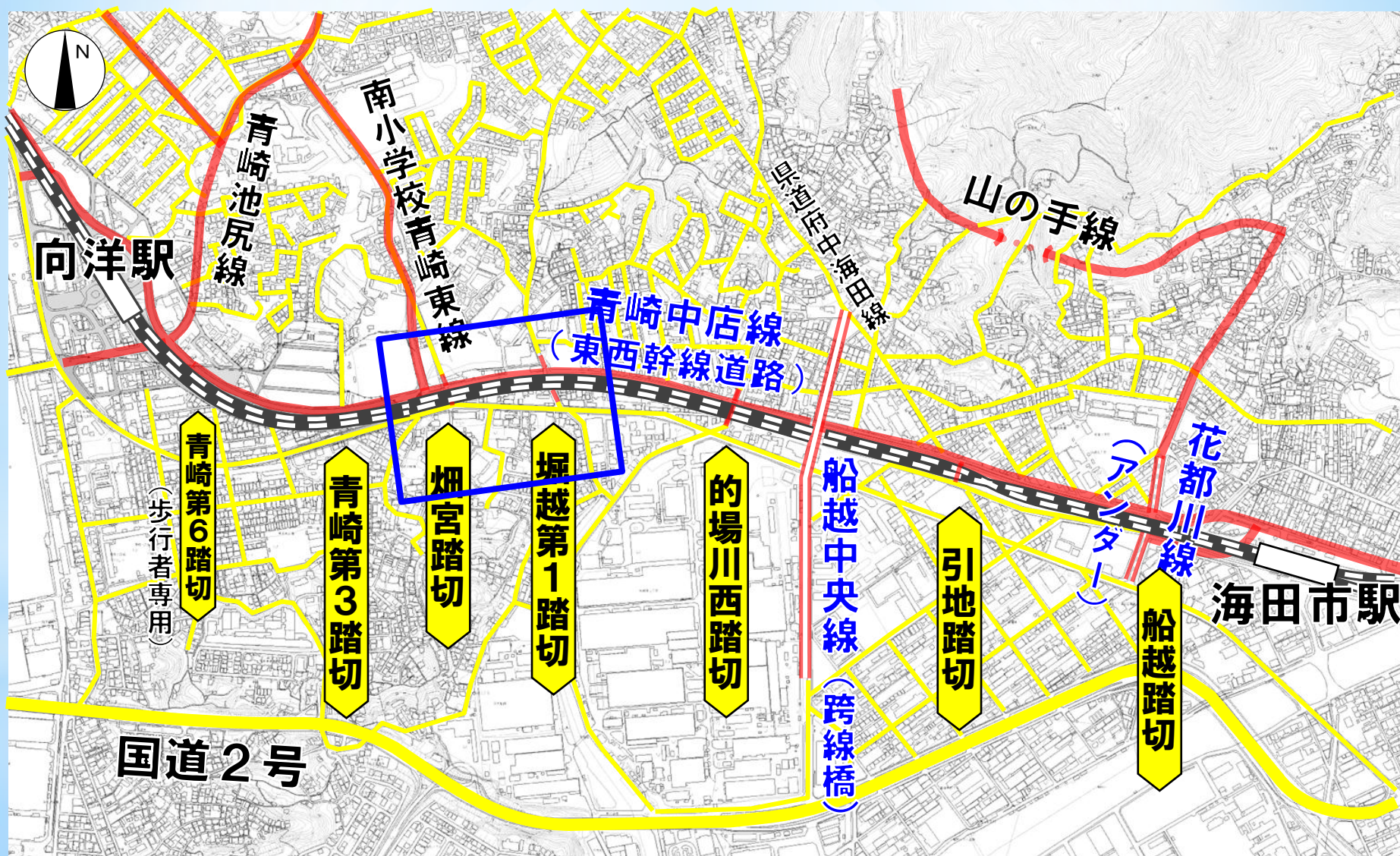
- 仮線
- 計画線
- - - 現計画の用地買収境界

■ 市域を全て高架化した場合



■ 整備概要

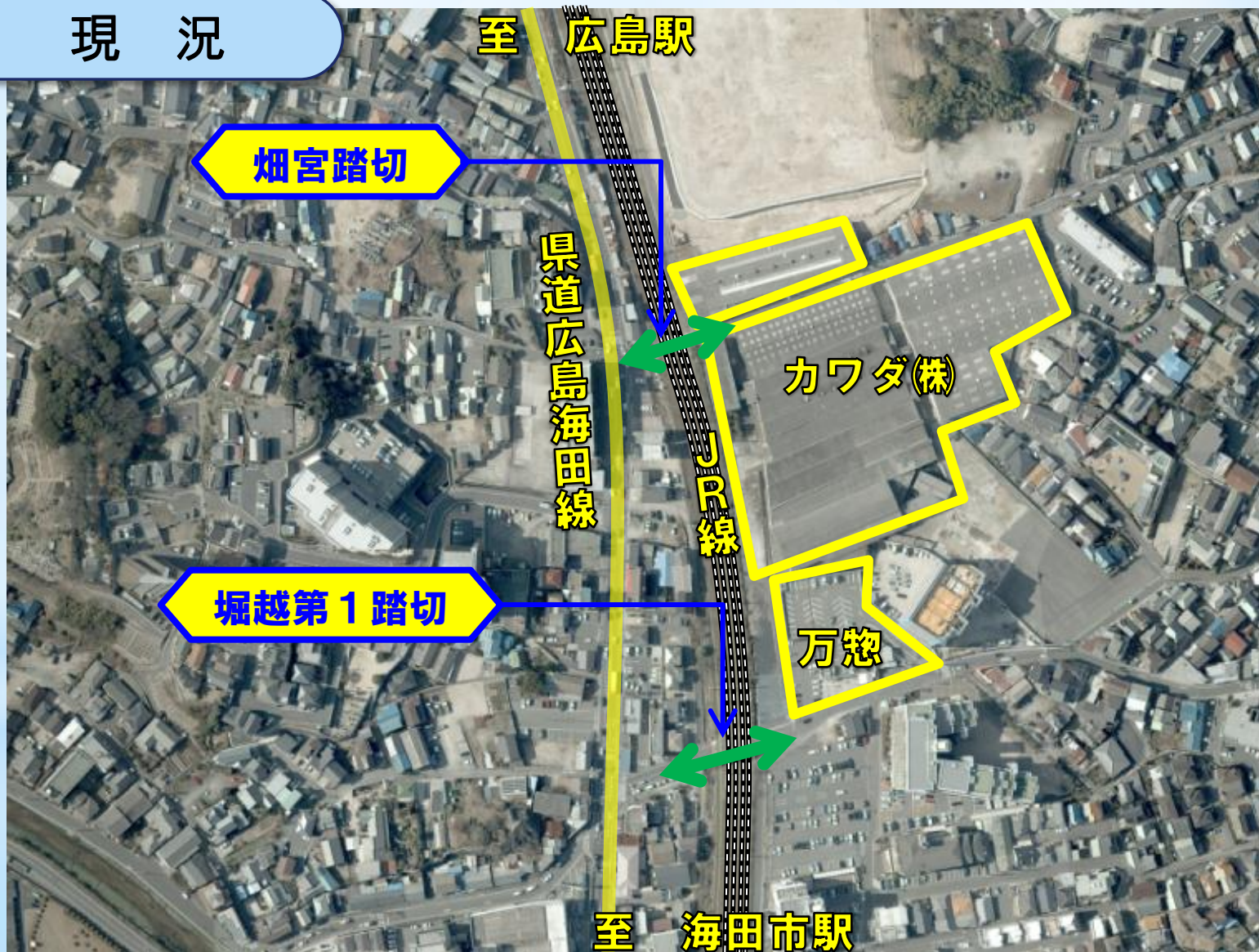
○堀越第一踏切付近



■ 整備概要

○堀越第一踏切付近

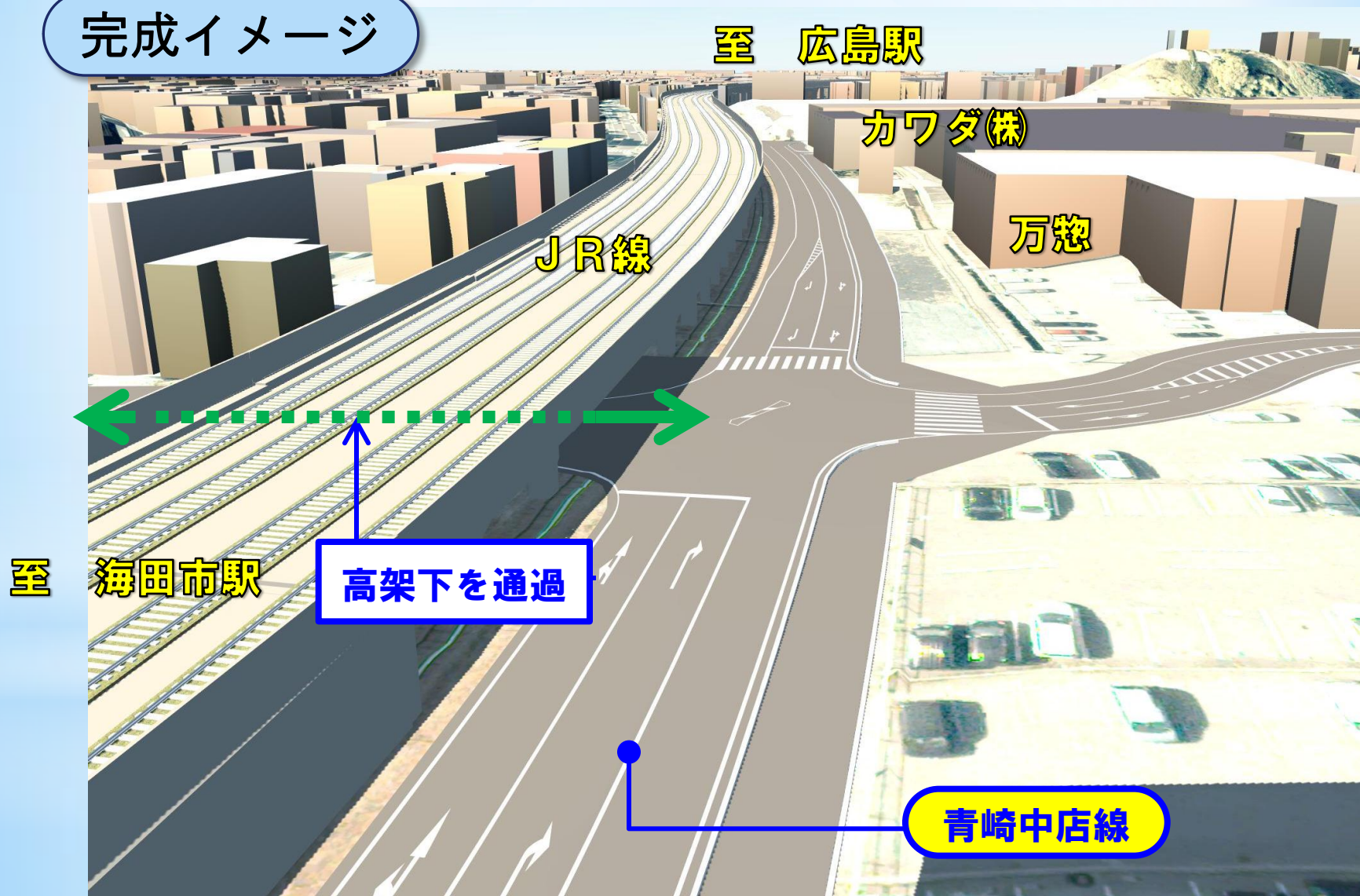
現 況



■ 整備概要

○堀越第一踏切付近

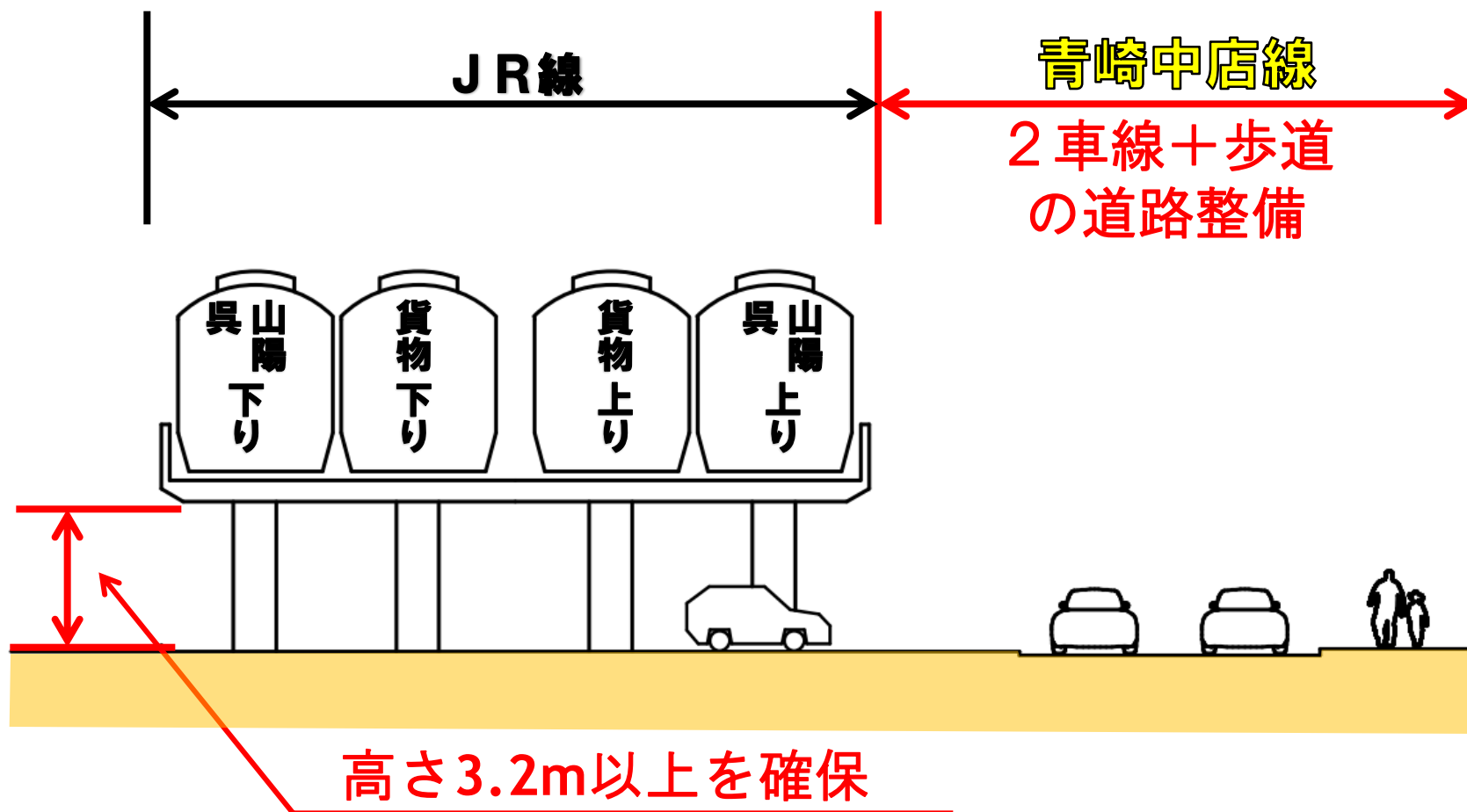
完成イメージ



■ 整備概要

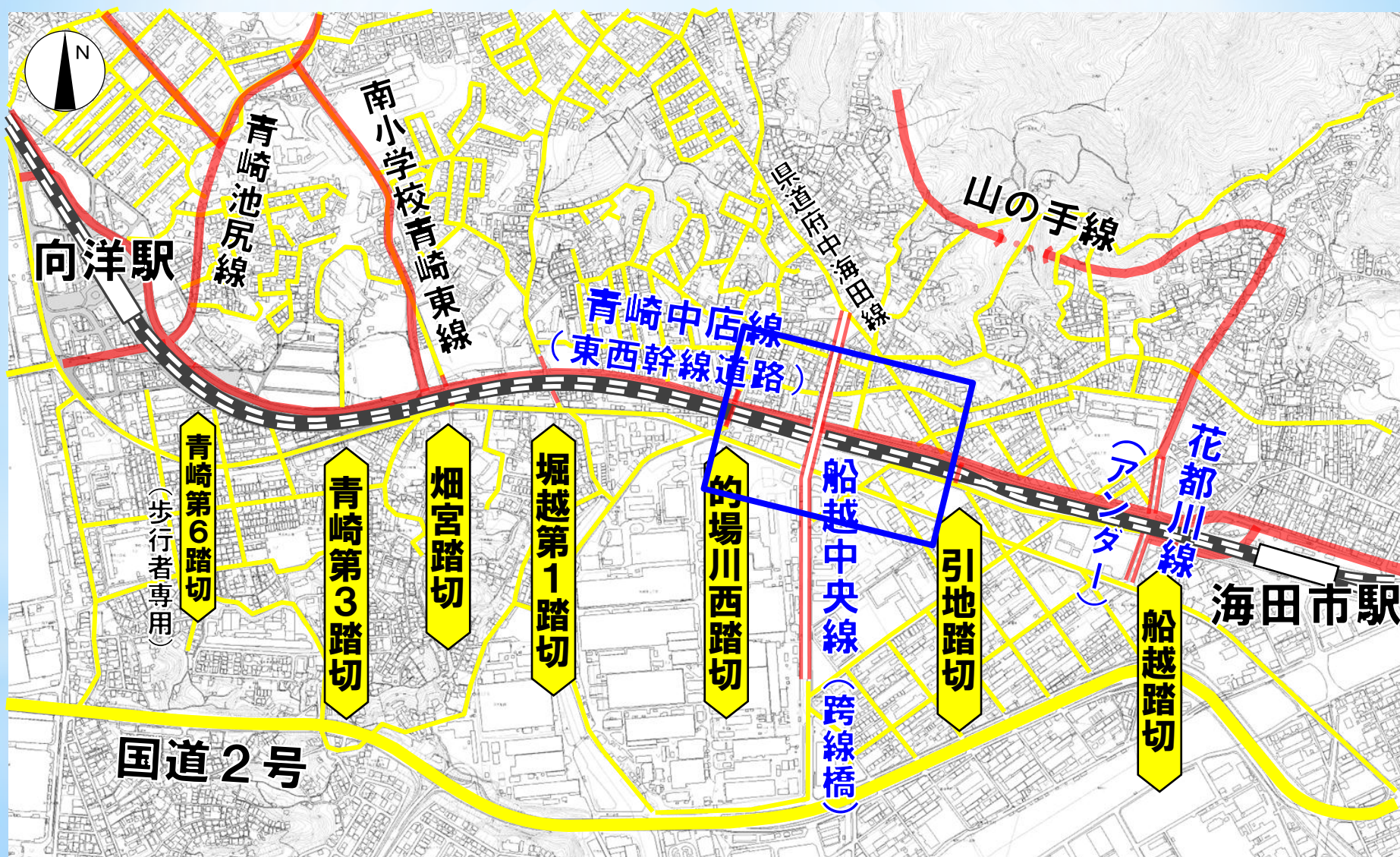
○堀越第一踏切付近

断面イメージ



■ 整備概要

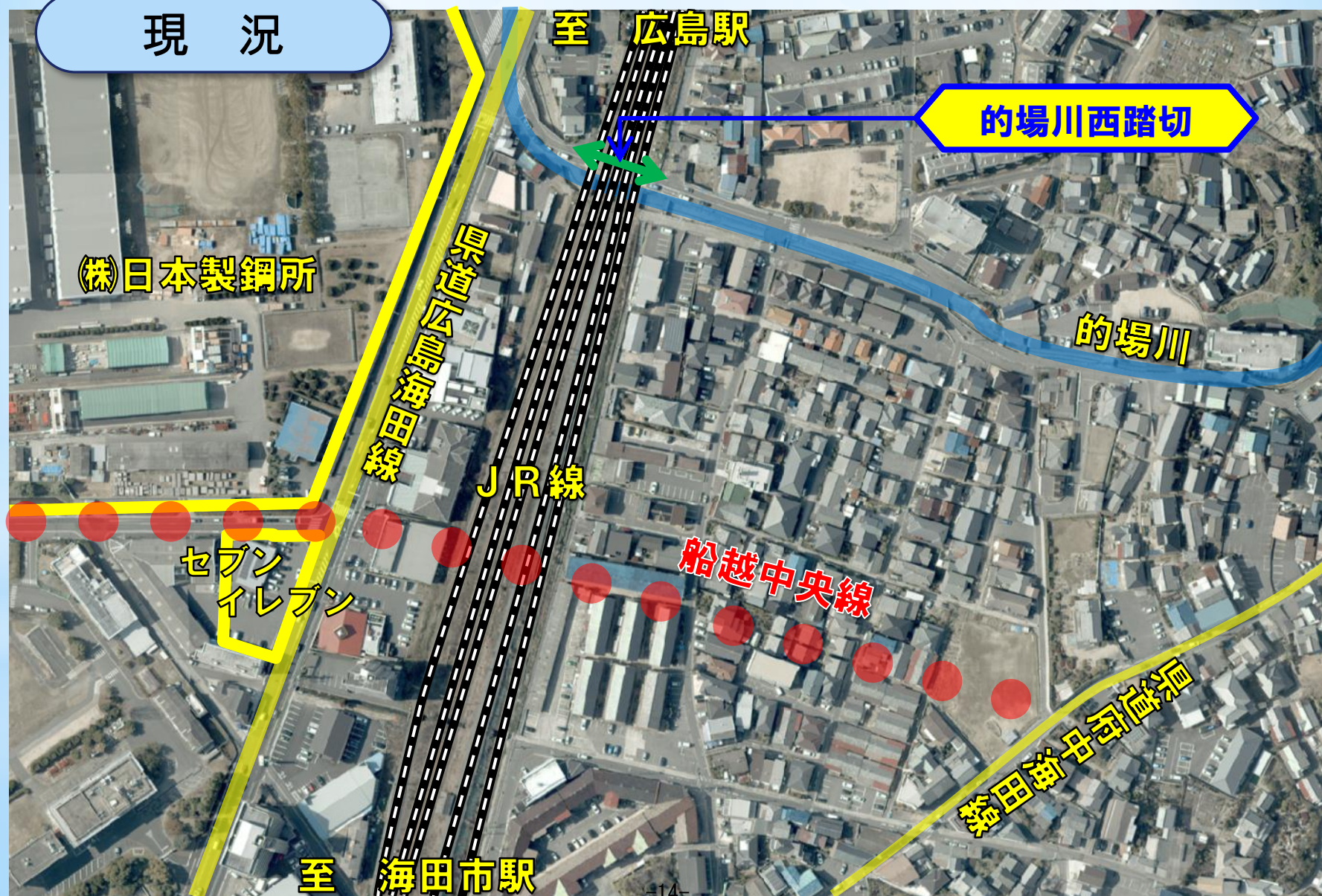
○(株)日本製鋼所付近



■ 整備概要

○(株)日本製鋼所付近

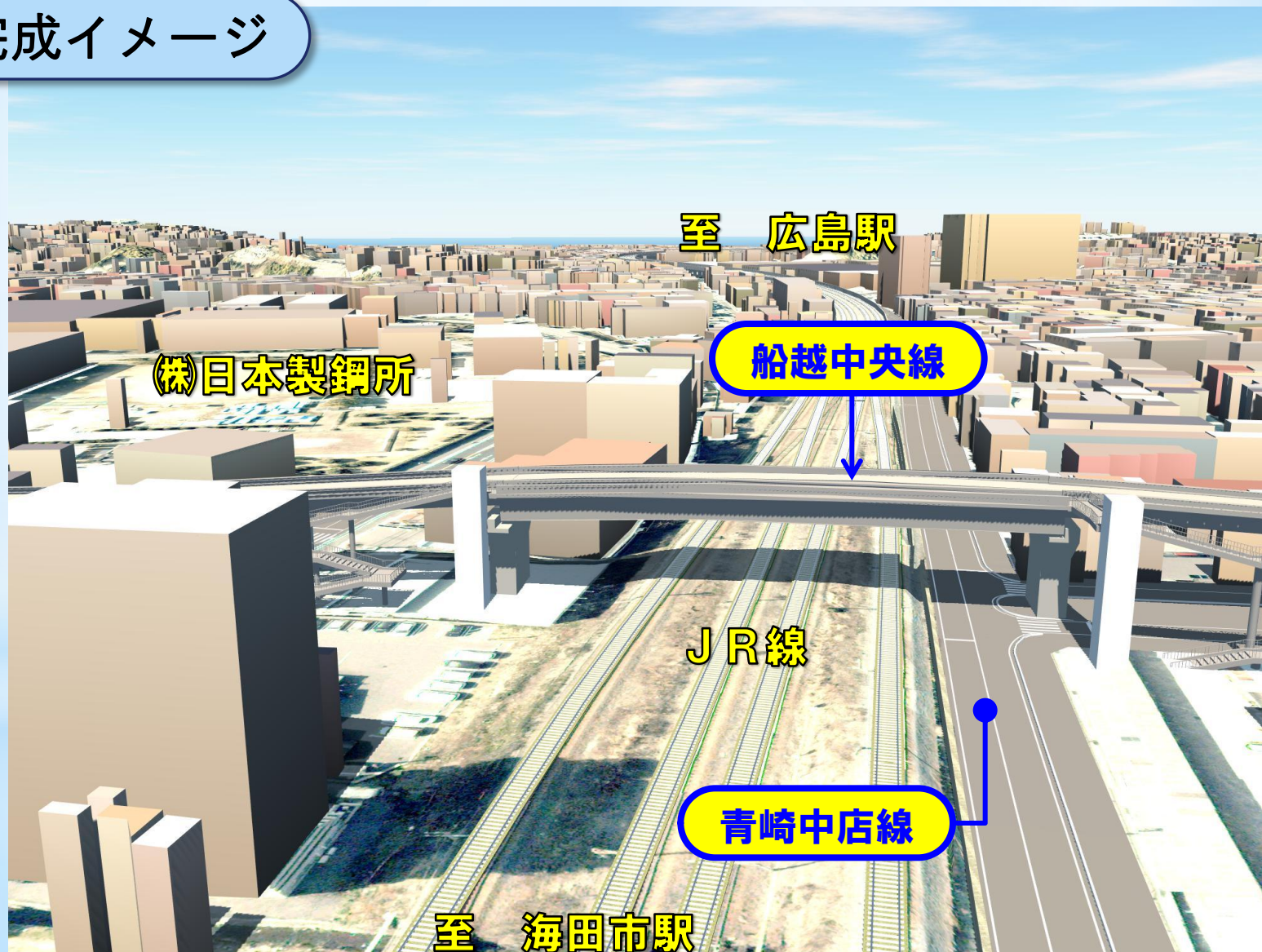
現 況



■ 整備概要

○(株)日本製鋼所付近

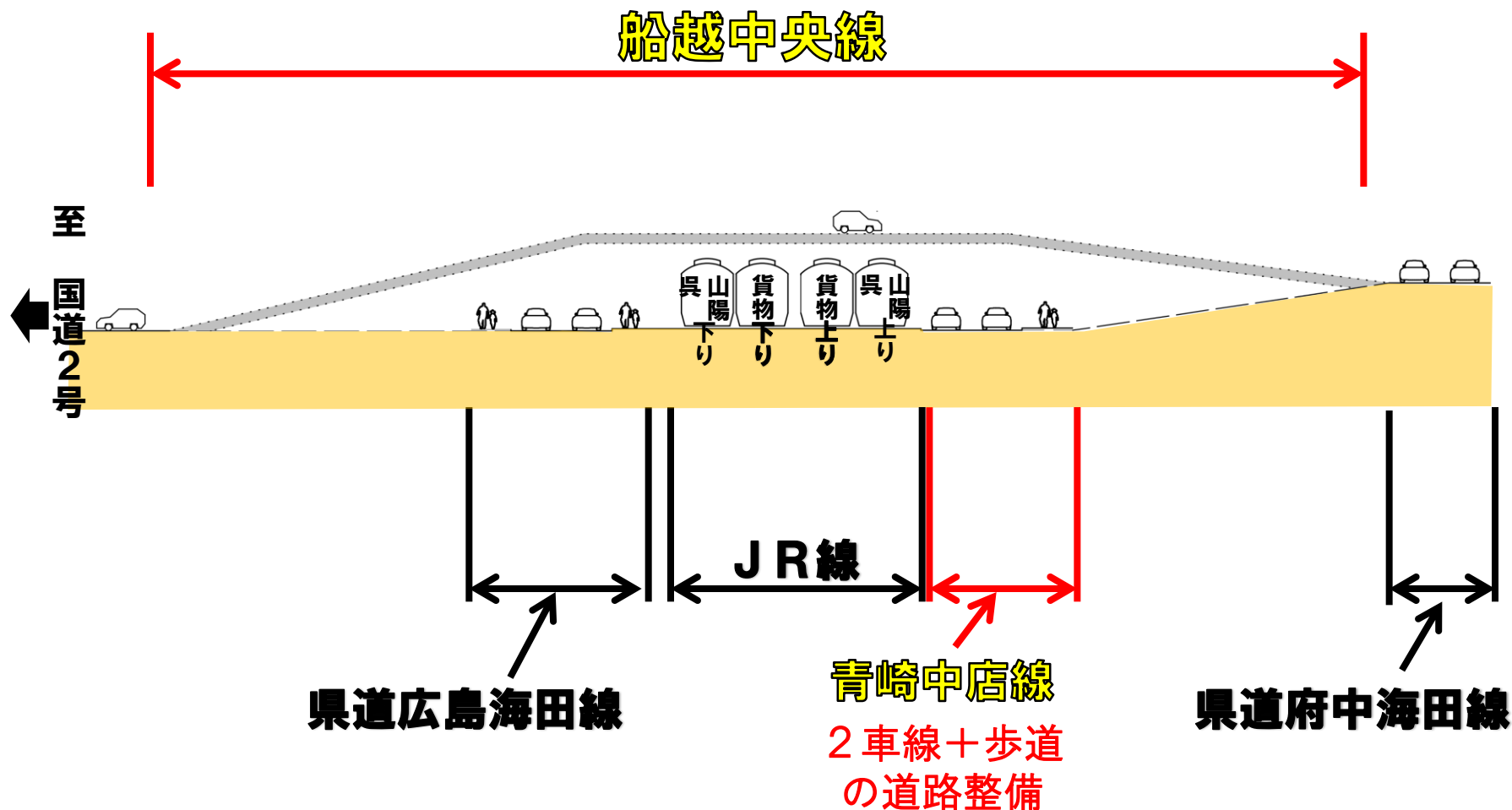
完成イメージ



■ 整備概要

○(株)日本製鋼所付近

断面イメージ



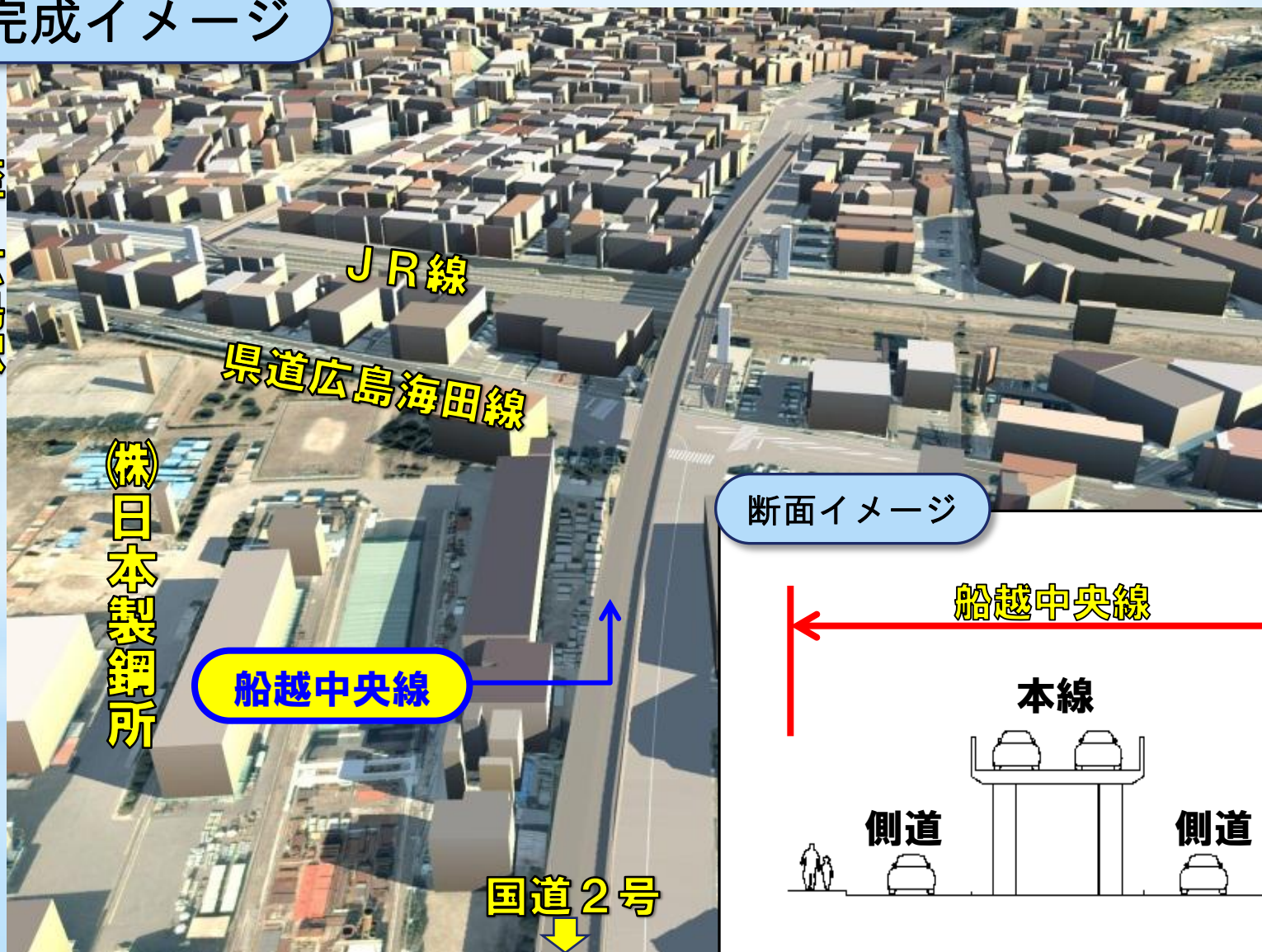
■ 整備概要

○(株)日本製鋼所付近

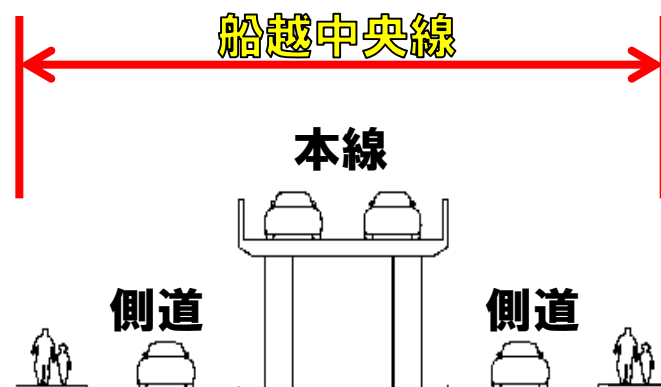
完成イメージ

至
広島駅

至
海田市駅

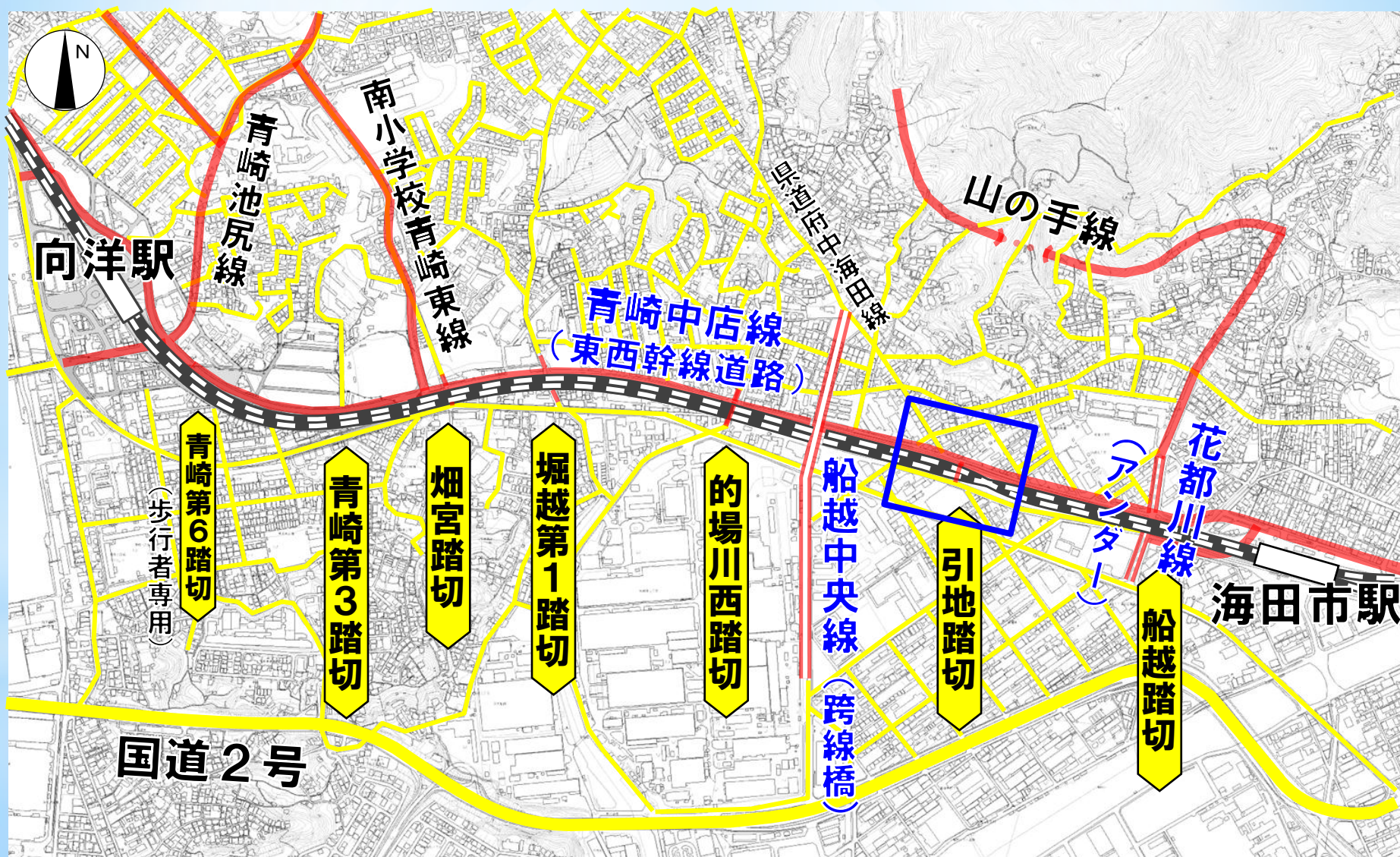


断面イメージ



■ 整備概要

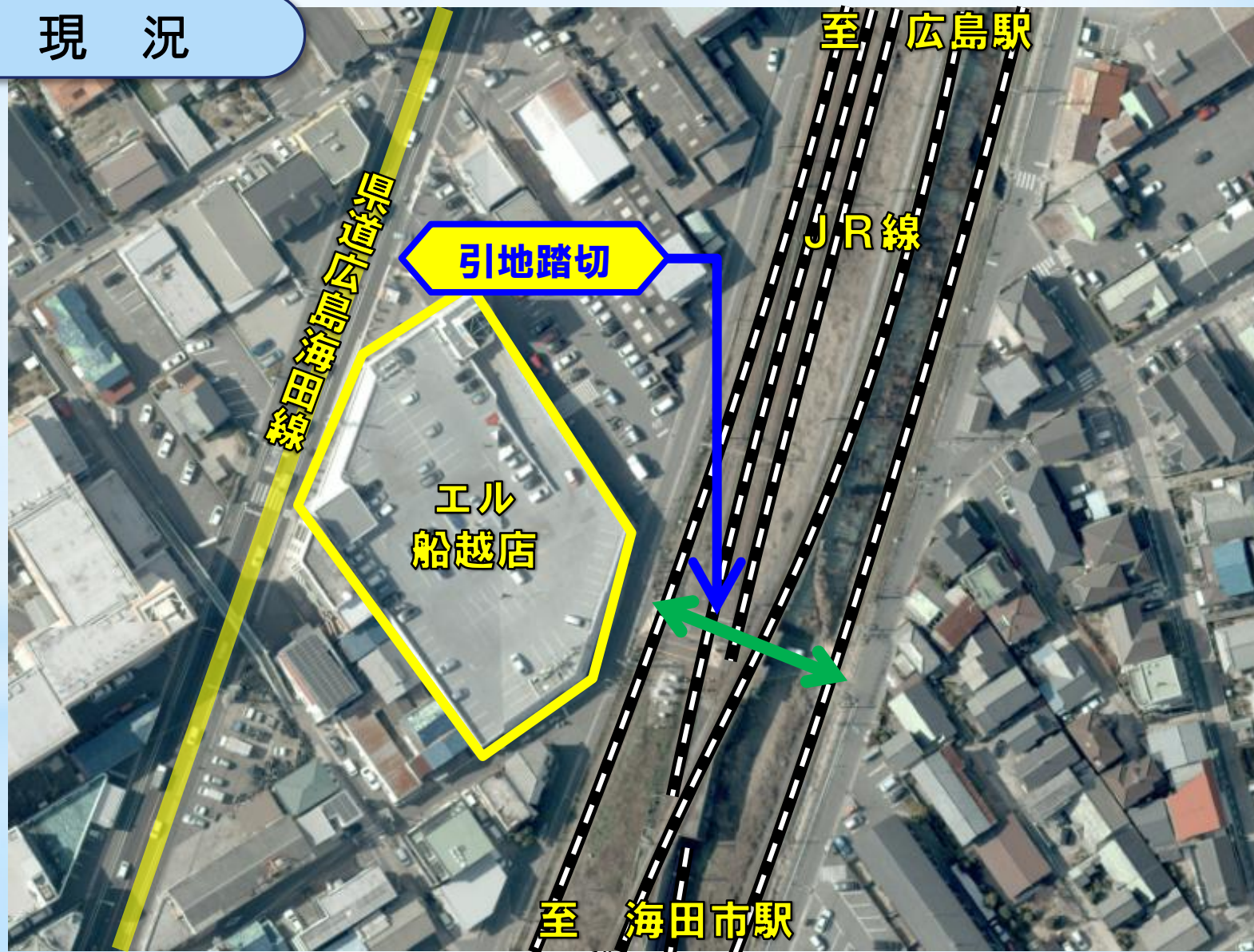
○引地踏切付近



■ 整備概要

○引地踏切付近

現 況



■ 整備概要

○引地踏切付近

現 況

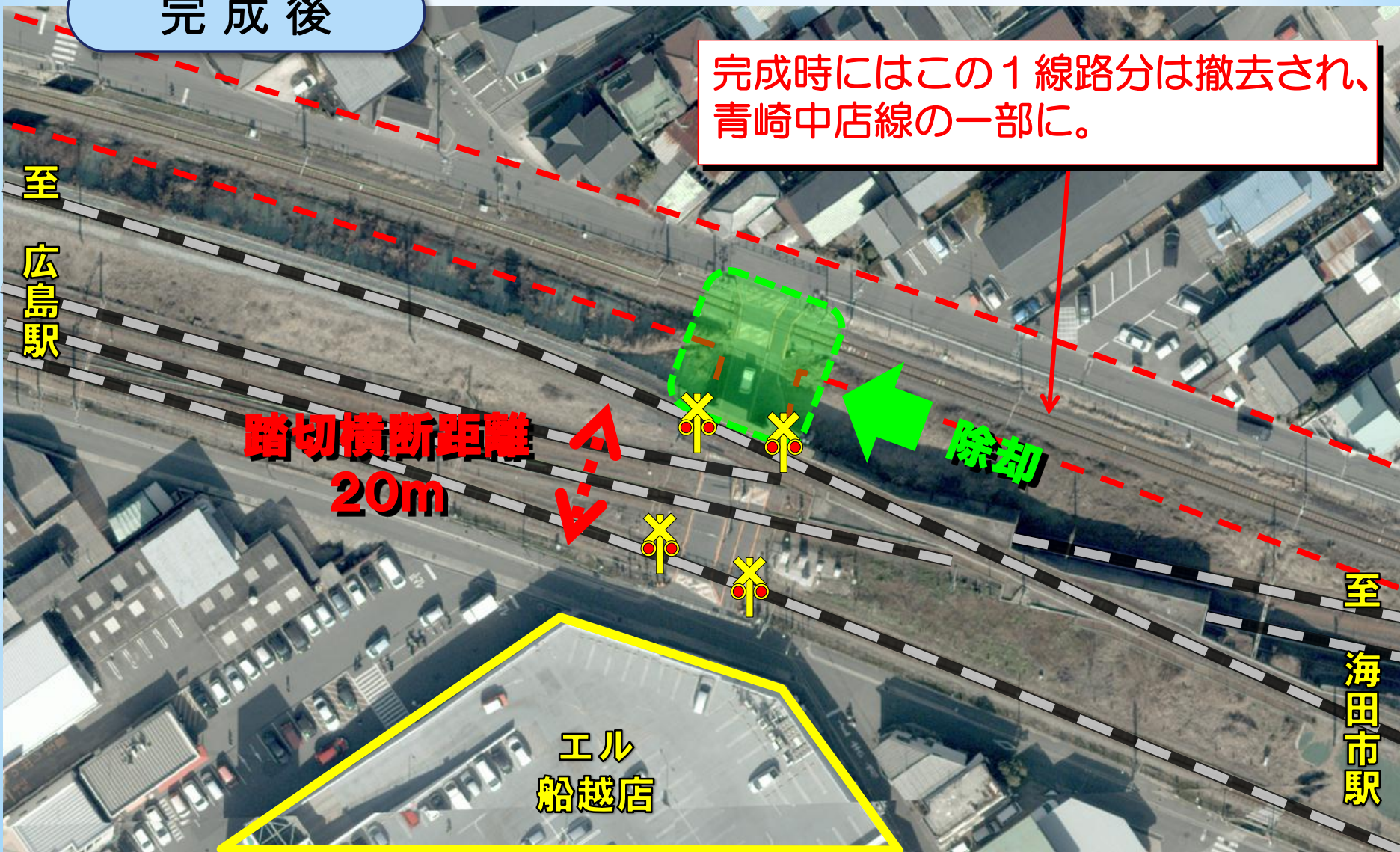


■ 整備概要

○引地踏切付近

完成後

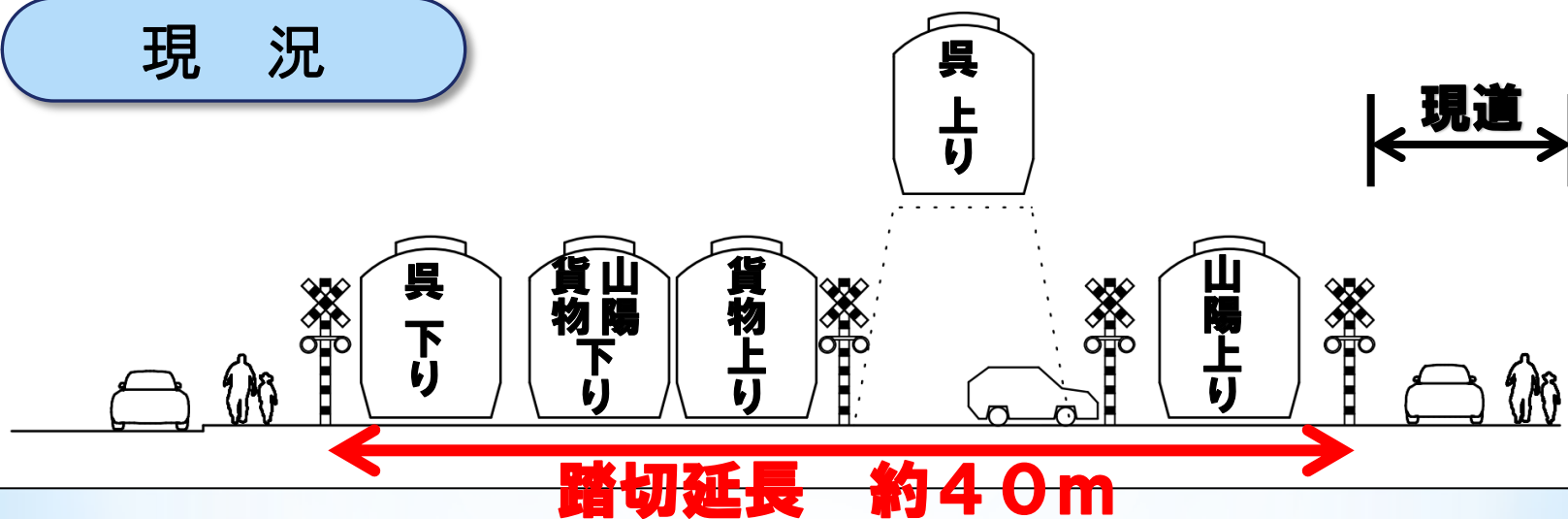
完成時にはこの1線路分は撤去され、
青崎中店線の一部に。



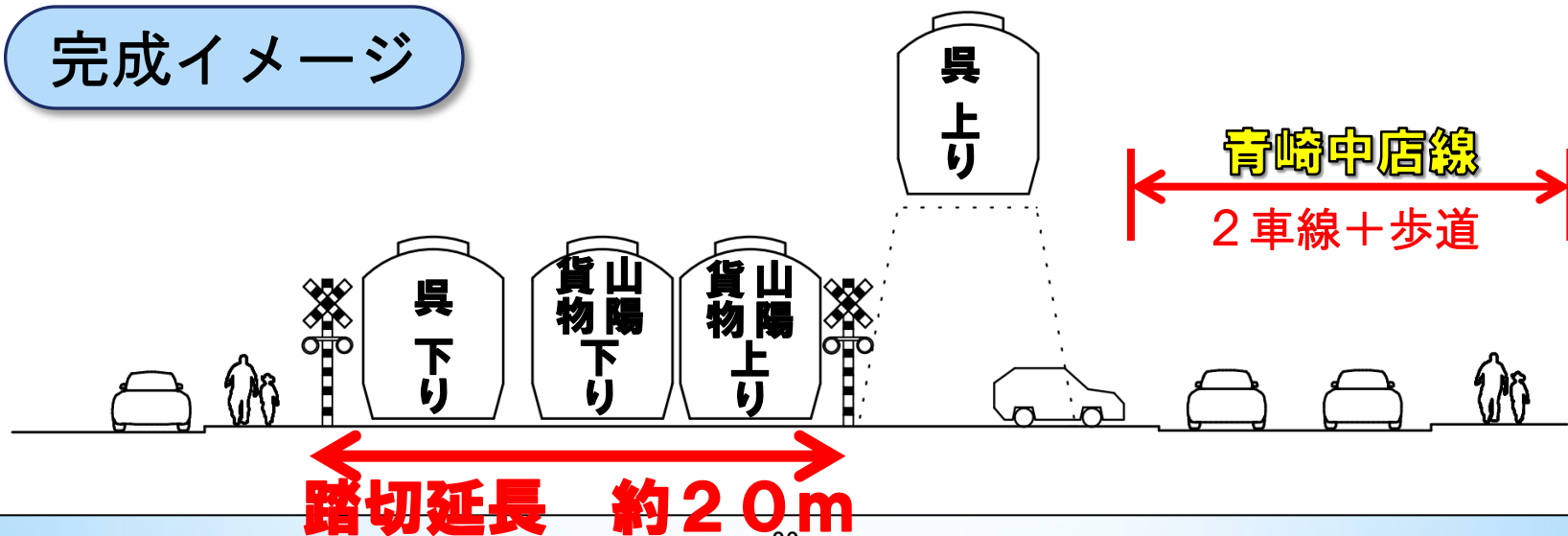
■ 整備概要

○引地踏切付近

現 況



完成イメージ



■ 整備概要

○引地踏切付近

現 況



■ 整備概要

○引地踏切付近

完成イメージ

至 海田市駅

J R 線

至 広島駅

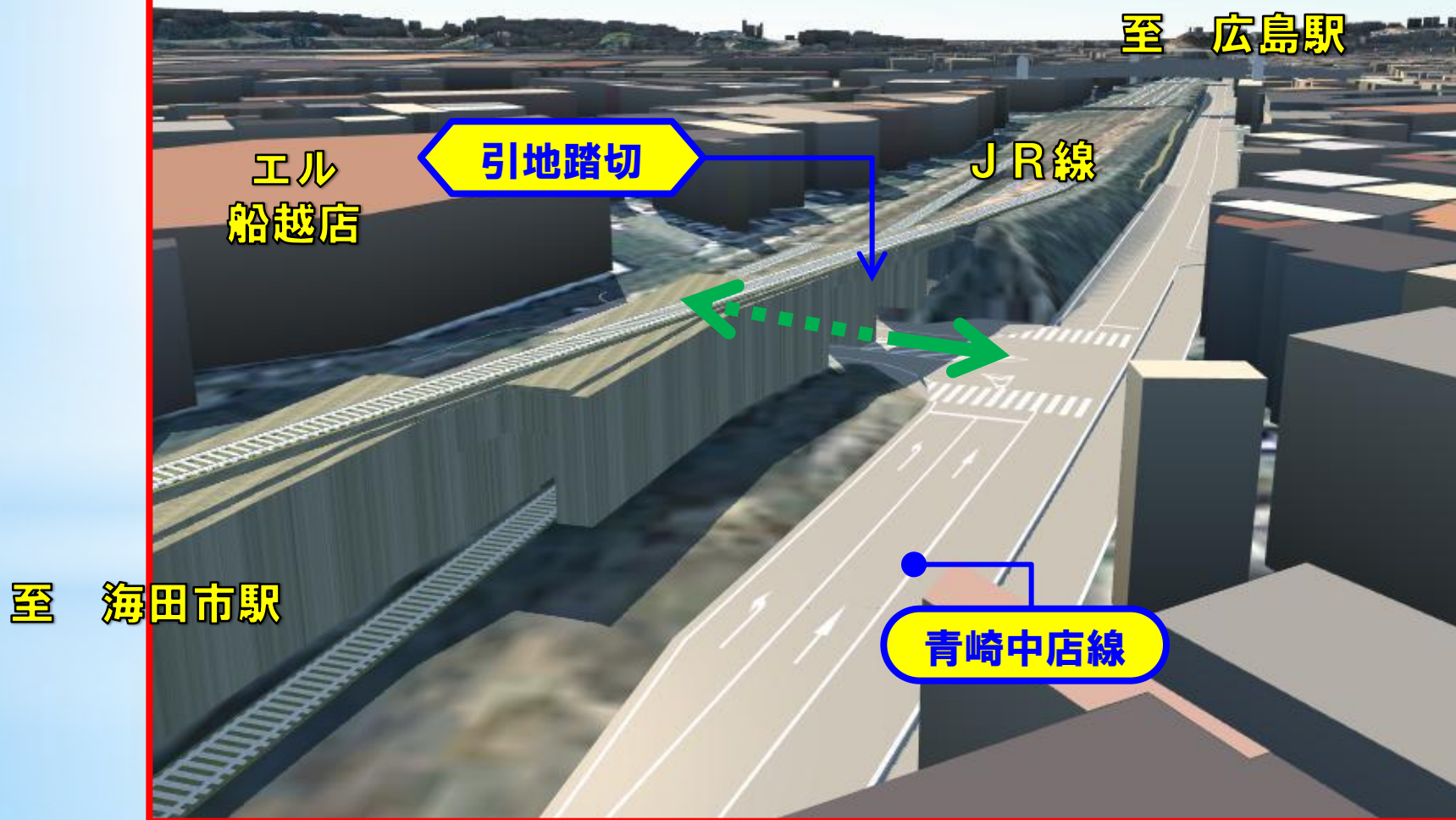
引地踏切

青崎中店線

■ 整備概要

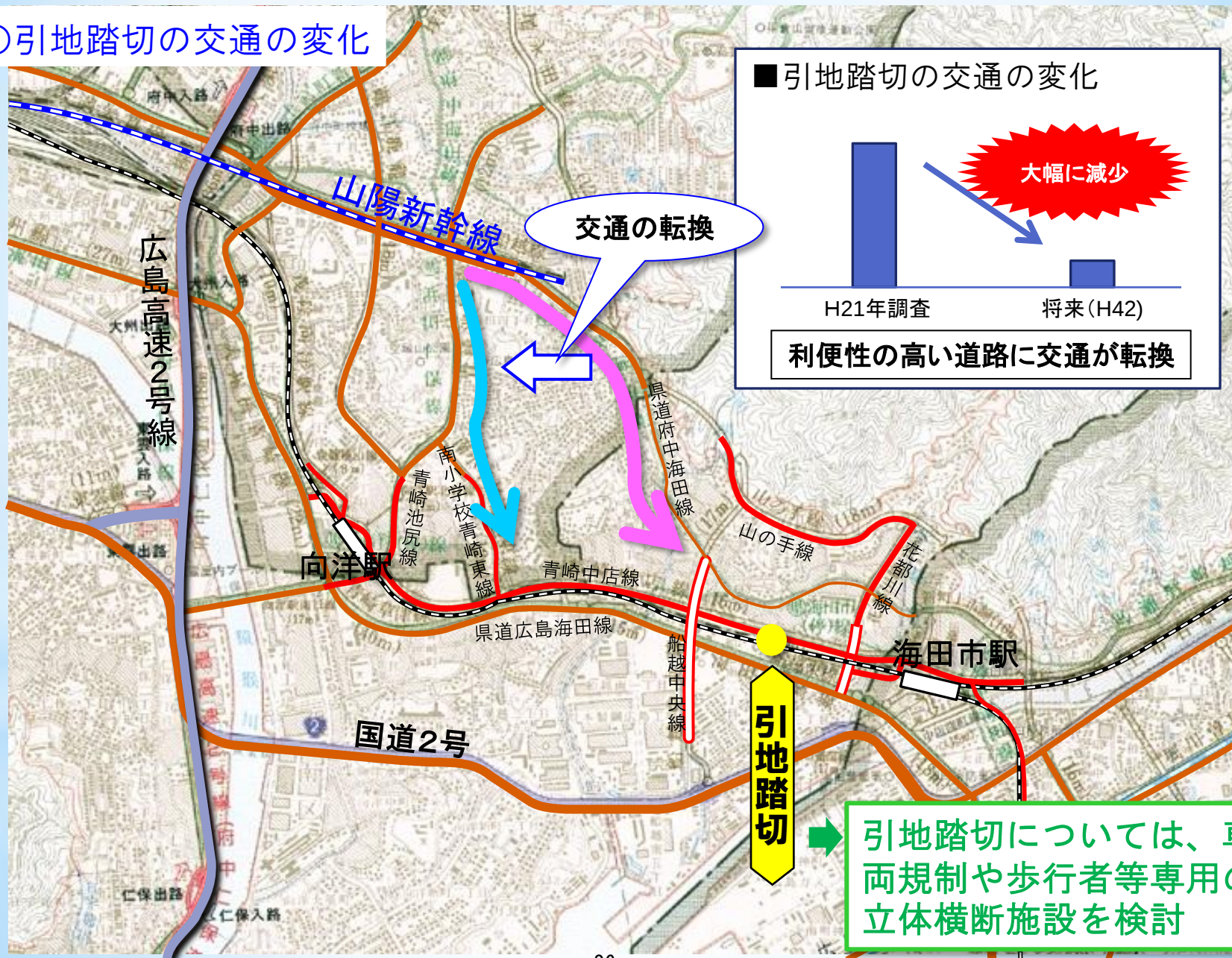
○引地踏切付近

完成イメージ



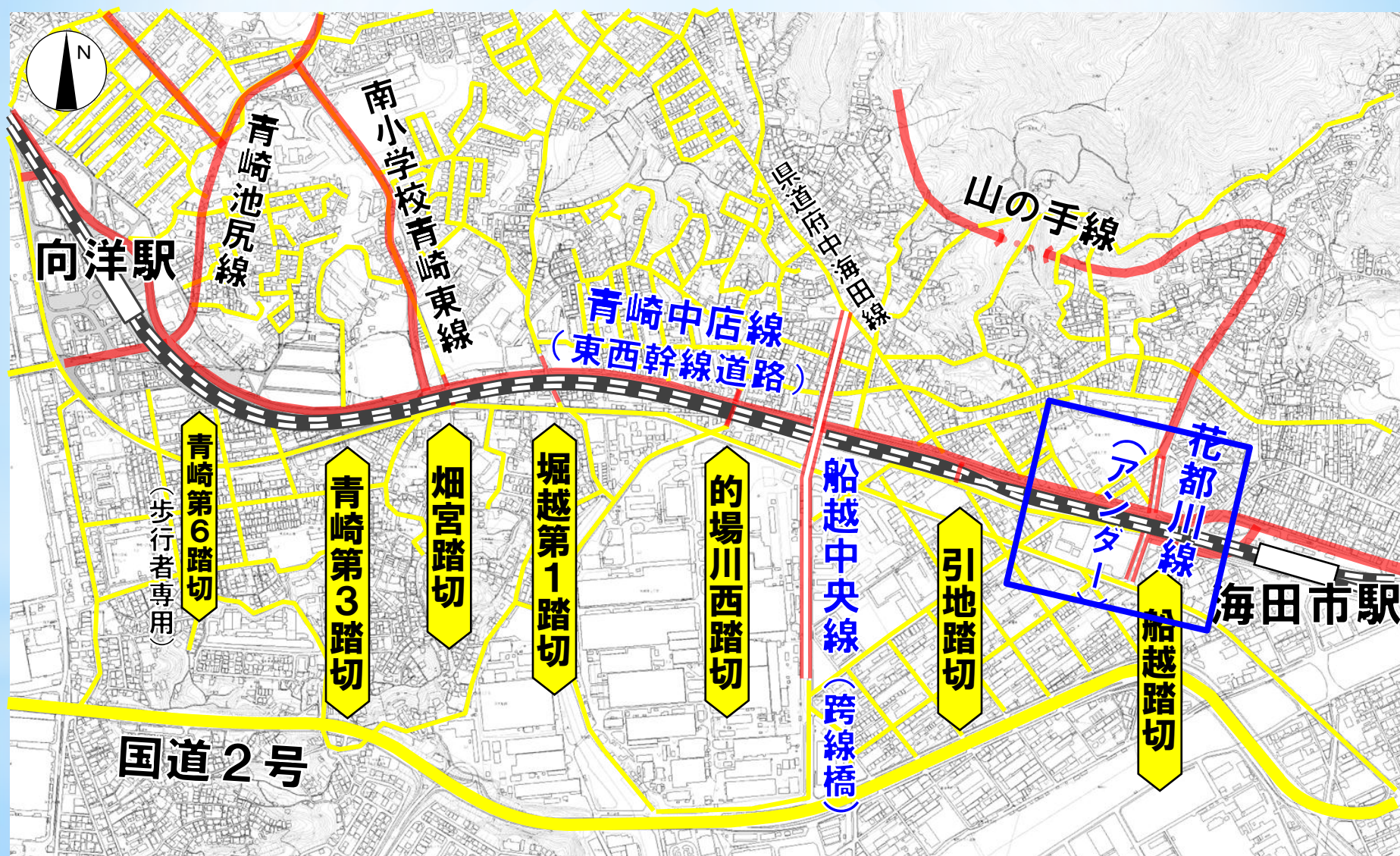
■ 整備概要

○引地踏切の交通の変化



■ 整備概要

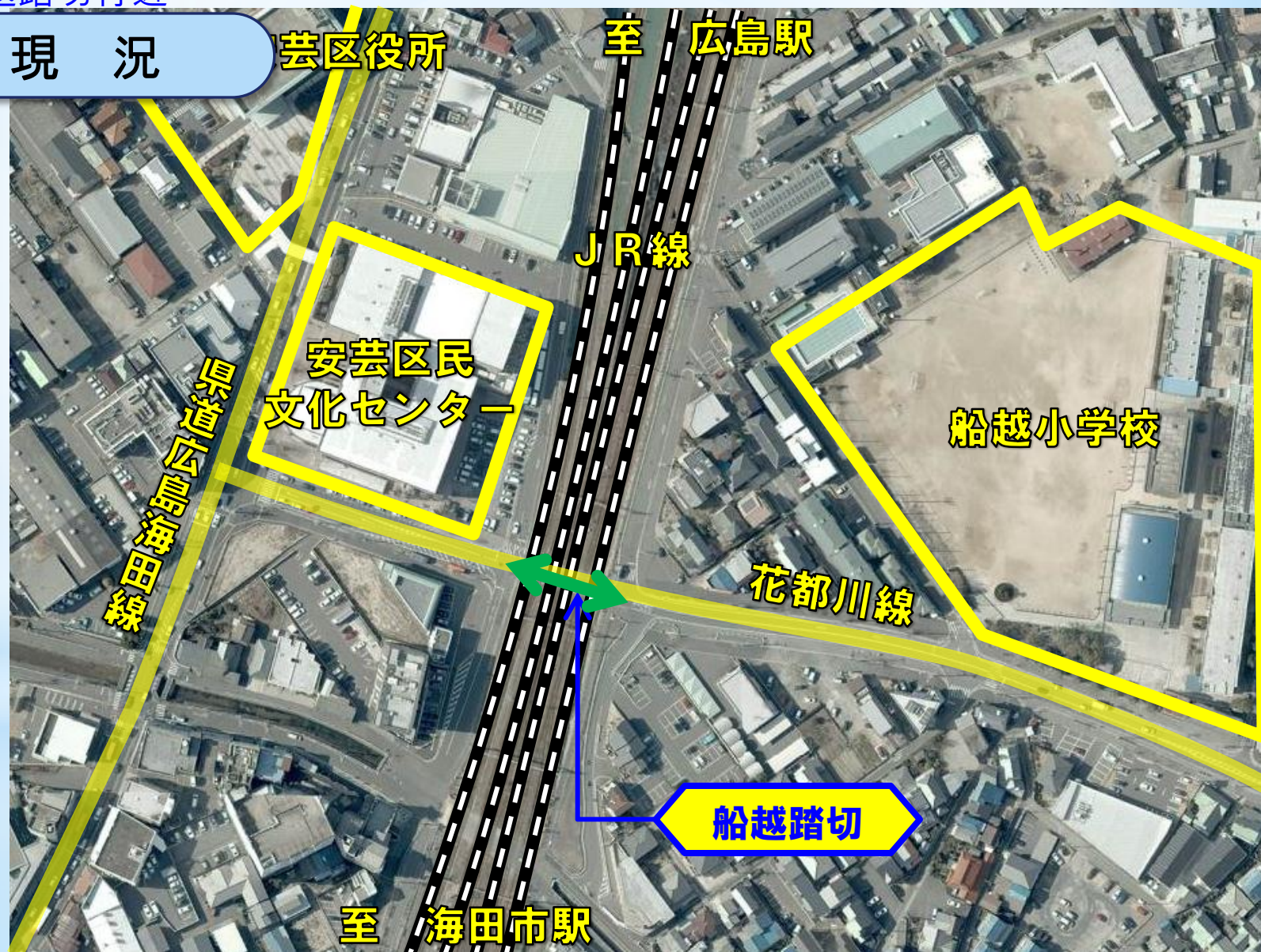
○船越踏切付近



■ 整備概要

○船越踏切付近

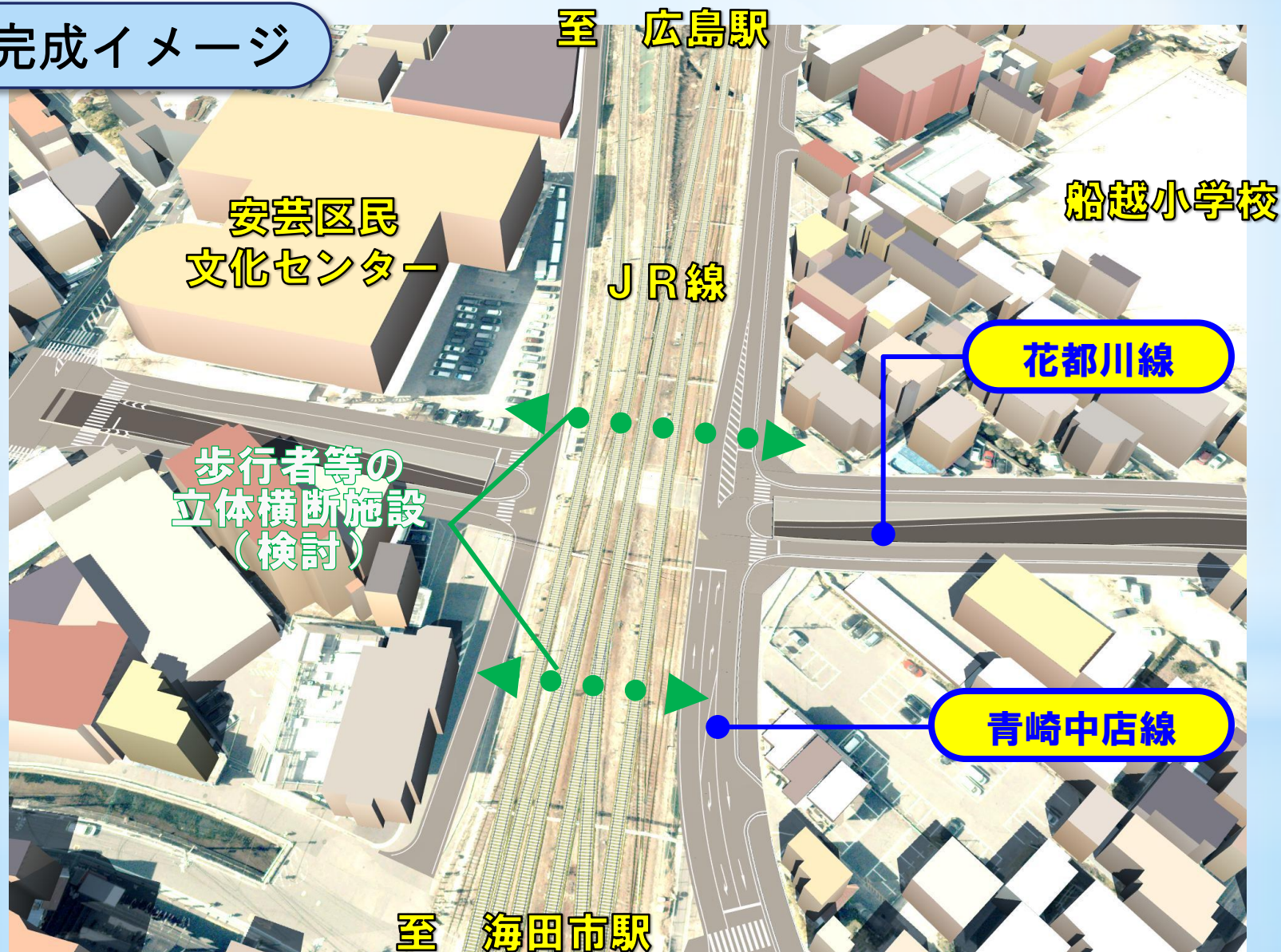
現 況



■ 整備概要

○船越踏切付近

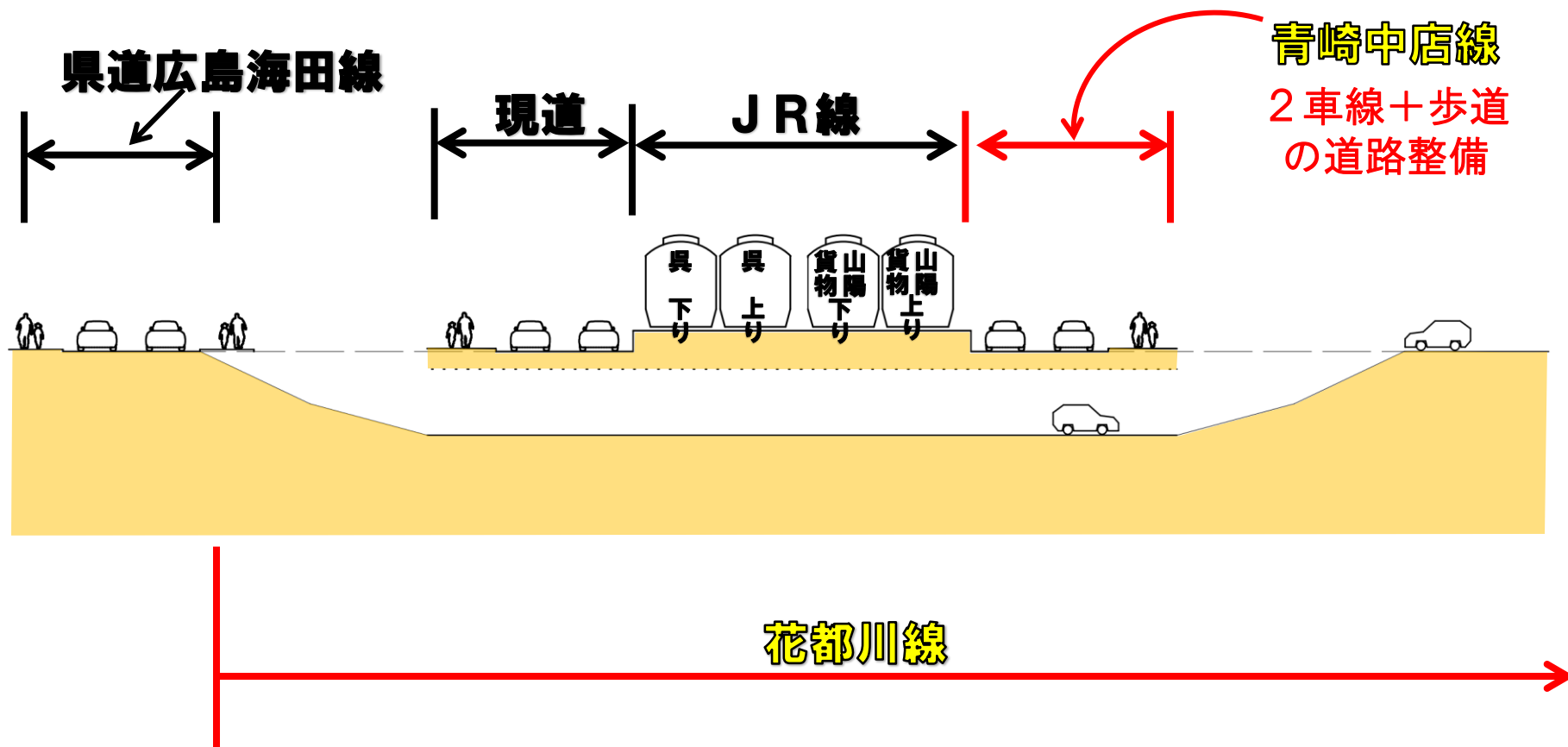
完成イメージ



■ 整備概要

○船越踏切付近

断面イメージ



■ 整備概要

○船越踏切付近

完成イメージ

至
広島駅

安芸区民
文化センター

J R 線

花 都 川 線

至
海田市駅

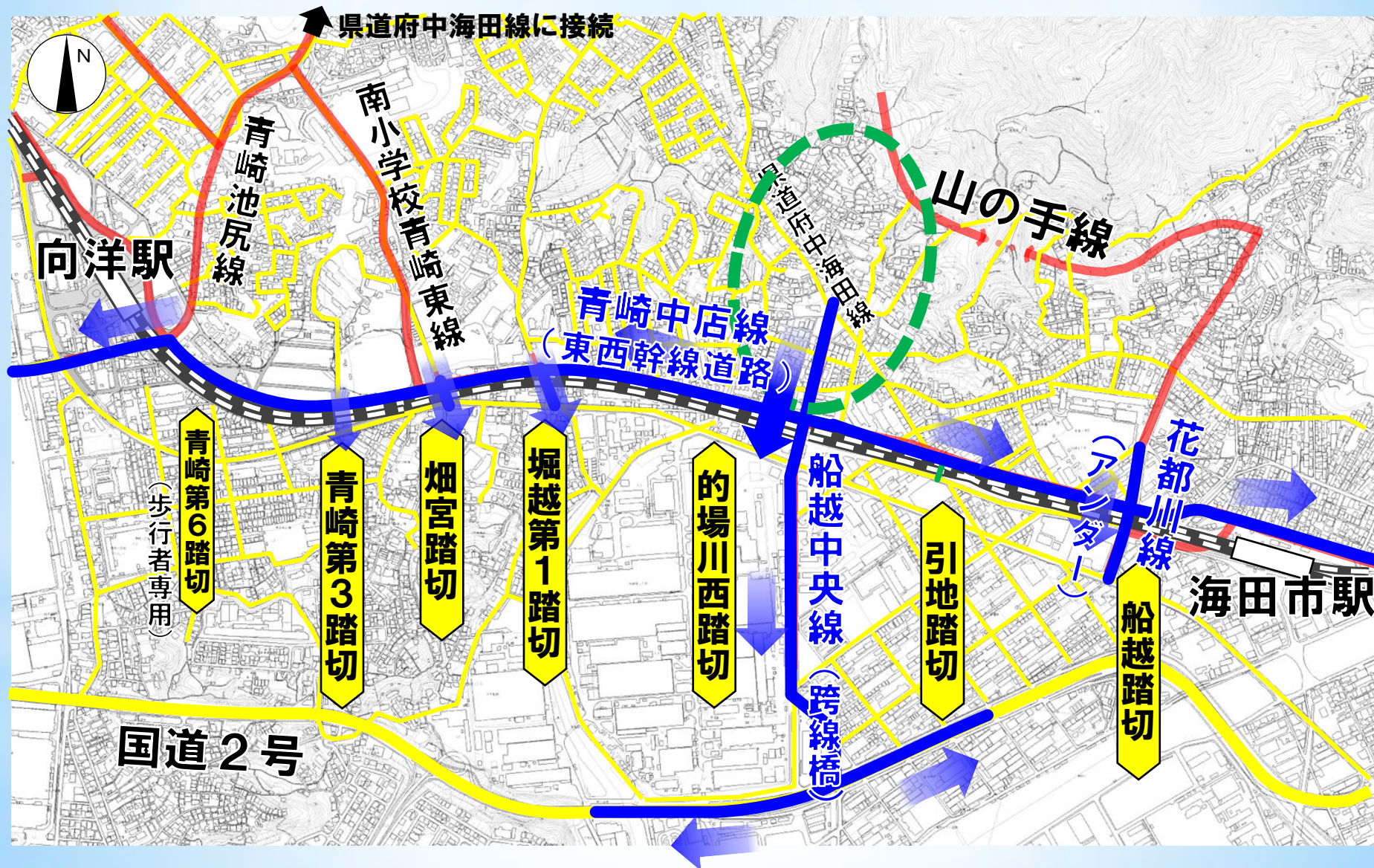
断面イメージ



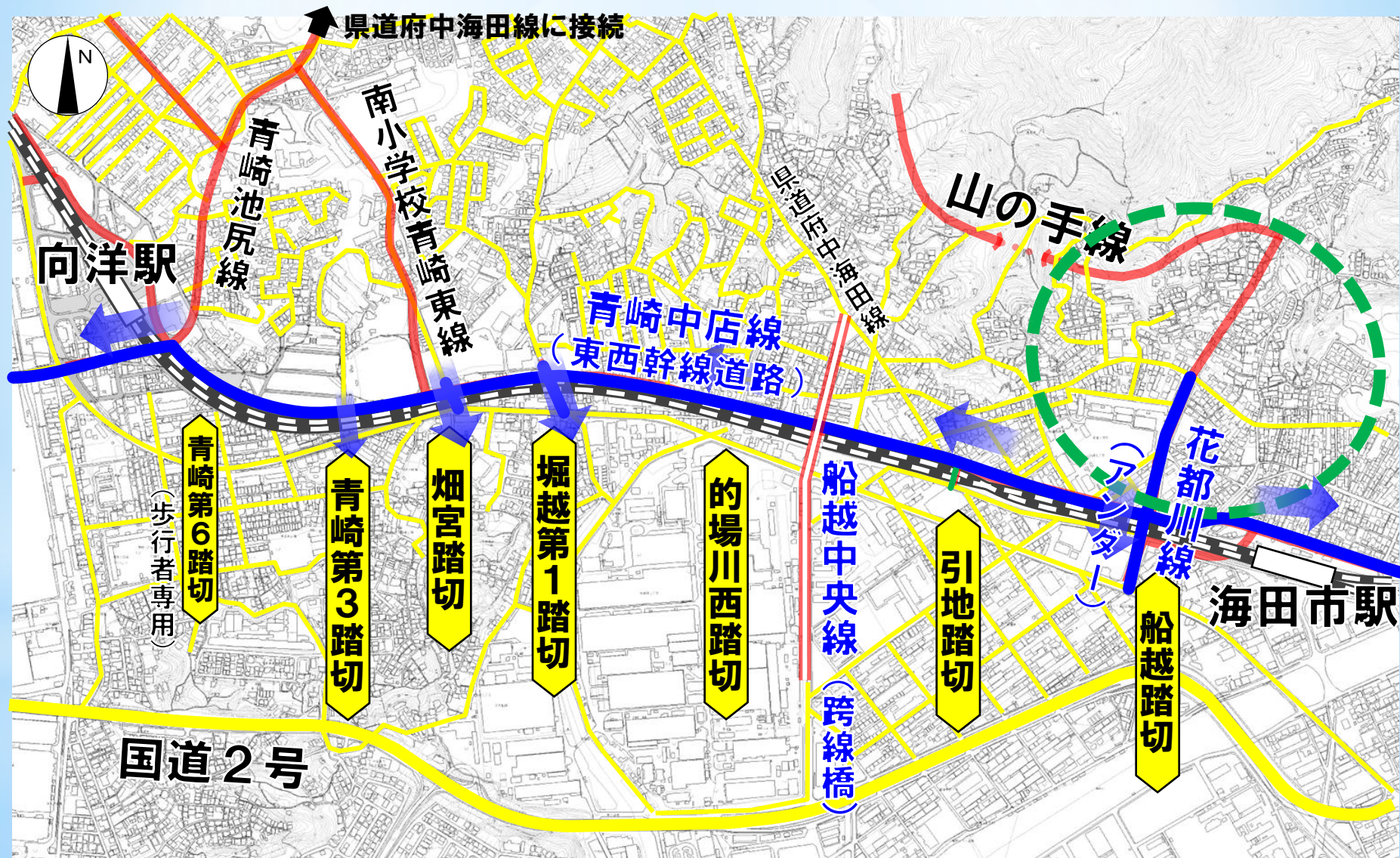
■経路イメージ



■経路イメージ



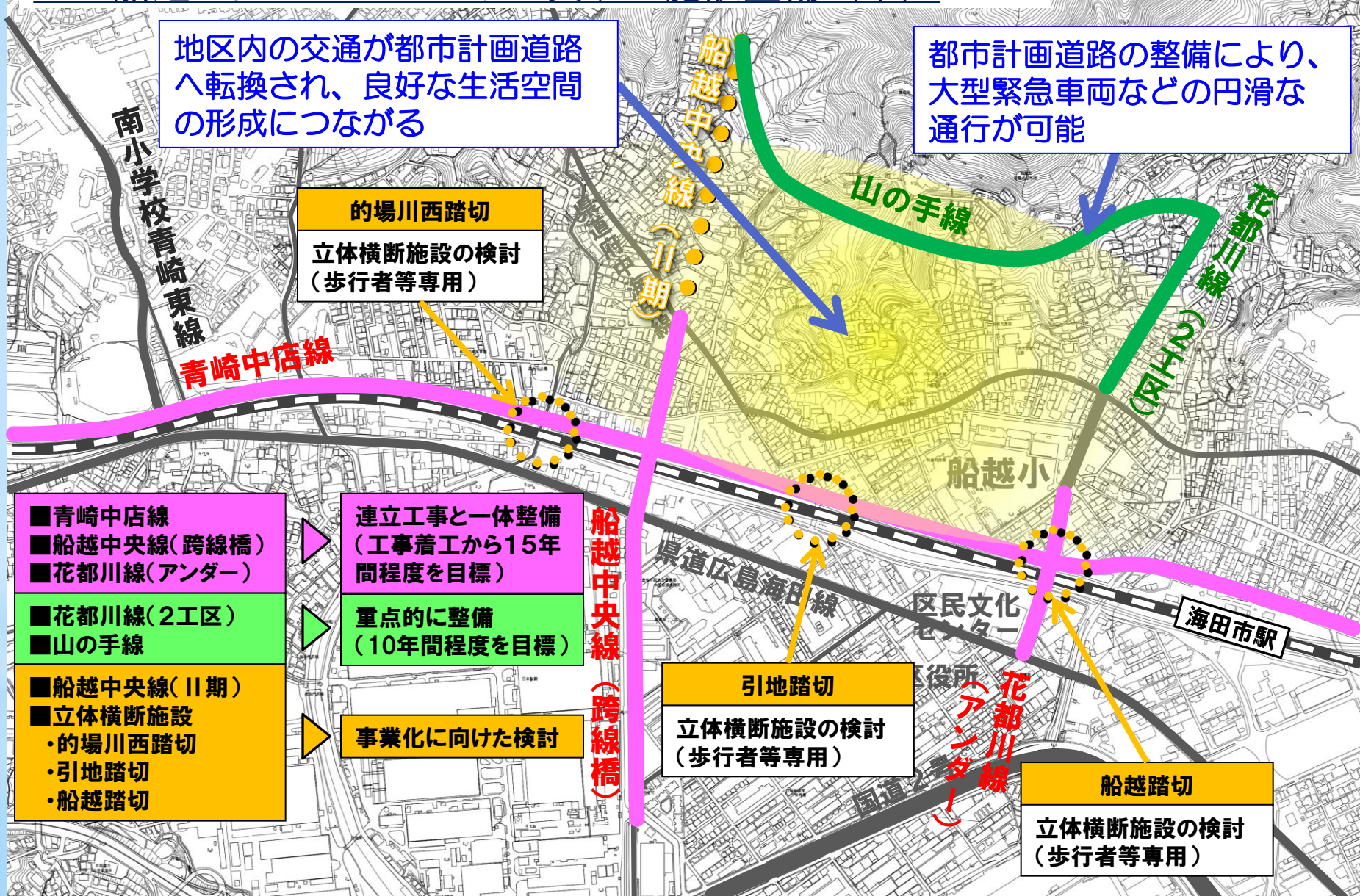
■経路イメージ



■ 船越地区のまちづくりに資する施設整備（案）

地区内の交通が都市計画道路へ転換され、良好な生活空間の形成につながる

都市計画道路の整備により、大型緊急車両などの円滑な通行が可能



■ 今後の進め方

当事業の見直し検討に当たっては、見直しの視点を基本に、引き続き関係する皆様と十分に協議を行いながら、県・市連携し、早期に事業効果を発現していくことが重要であると考えています。

また、残る踏切については、引き続き関係者と協議し、安全性・利便性の確保に努めていきます。

今後、地元住民等への説明や関係機関との協議・調整を踏まえ、できるだけ早期に見直し案を確定していきます。